新居浜	江業高等	専門学	校	開講年度 令和06年度 (2024年度)				授業科目 情報処理 2				
科目基礎情報												
科目番号 110214						科目区分	専門 / 必修		<u> </u>			
授業形態		講義				単位の種別と単	位数	履修単位: 1				
開設学科		機械工	学科			対象学年		2				
開設期		後期				週時間数		2				
教科書/教林	才	教科書 教材:			りかた Python 入	門編 Lv.0(榎本竜	榎本竜二著、実教出版)					
担当教員		粂野 紘										
到達目標	Į											
2. 演算子を  3. リスト・  4. 関数を日	を用いた簡単 ・タプル・話 Bいた処理を	単な計算を 辛書などを マ記述でき	行う処 用いた ろ	理解している理、条件分岐型、条件分岐処理が記述で フの作成が行	支処理、繰り返し処 できる。	理を記述することが	ができる	3.				
ルーブリ	ック											
			理	理想的な到達レベルの目安標準的な到達レイルの目安に				ベルの目安 未到達レベルの目安				
評価項目1			7	理解した上っ	の動作や操作につい で、プログラミンク ハて説明できる。	,  コンヒュータの	コンピュータの動作や操作につい て理解している。			コンピュータの動作や操作につい て理解していない。		
評価項目2				算子、条件を 用いて複雑が	分岐、繰り返し処理 よ演算処理が行える	演算子、条件分岐、繰り返し処理 を用いて簡単な演算処理が行える 。				条件分岐、繰 演算処理が行		
評価項目3			りに	スト・タプノ 使い分けたな	レ・辞書などを適切 処理が記述できる。		リスト・タプル・辞書などを用い た処理が記述できる。			リスト・タプル・辞書などを用い た処理が記述できない。		
評価項目4			引 た	数と戻り値で 処理を記述	とを持つ関数を用い できる。	持つ関数を用い る。 関数を用いた処理を記述できる。			関数を用。	いた処理を記	述できない	
評価項目5				プログラムを用いた複雑なアプリ プログラムを用 ケーションの作成が行える。 ケーションの作						ムを用いたア 成が行えない		
学科の到	達目標項	目との	関係									
教育方法	等											
概要		プログ <sup>・</sup> めの基礎	ラミン! 楚、技能	グの演習を通 能を習得する	iして、コンピュー ことを目的とする。	タの動作や操作にこ	いての	理解を深める	るとともに:	プログラムを	作成するた	
授業の進め	方・方法	講義と	寅習を終	哉り交ぜなか	ら授業を進める。	また、授業を通して	プログ	ラミングや	倫理の組み:	立て方の理解	を深める。	
プログラミングは教員の説明を聞くだけでは習得できません。 自身で壁にぶつかりながら、生じたエラーメッセージを読み、自分で解決していくことで、初めて自分で記述するができます。 自宅でも学修可能な環境を紹介しますので、恐れず自分でトライしてください。								述すること				
本科目の	 区分											
Webシラノ	「スと本校履	修要覧の	科目区	分では表記な	が異なるので注意す	ること。						
				選択科目」	<u> </u>							
授業の属	31生・ <i>1</i> 復19 ィブラーニ			ICT 利用		□ 遠隔授業対応	<u>i,</u>		□ 実務総	 経験のある教	員による授業	
	122 —			10. 13/13						<u> </u>	المركزي بوري	
授業計画	Ī											
		週	授業	 内容			週ごと	この到達目標				
	3rdQ	1週	ガイダンス、情報処理1の内容の復習				1, 2					
		2週	情報	処理1の内容		1, 2						
		3週	リスト、タプル				3					
		4週	辞書			3						
		5週	関数			4						
		6週	関数			4						
		7週	中間	試験期間								
		8週	アプ	リケーション	 /制作		1~5					
後期	4thQ	9週		<u></u> リケーション			1~5					
		10週		<u></u> リケーション		+	1~5					
		11週	アプリケーション制作				1~5					
		12週		<u></u> リケーション			1~5					
		13週	アプリケーション制作 アプリケーション制作 別末試験期間				1~5 1~5					
		14週										
		15週										
		16週										
エデルコ	フカリナ		_	で 内容と到			1					
分類	<sub>ノ</sub> カラモ	·ユ ノム( 分野	クナ白	学習内容	连口伝 学習内容の到達					到達レベル	授業週	
ル共		ガ野		ナ白い谷	ナロバ合の判廷							
基礎的能力 工学基礎			リテラ 情報リテラ 同一の問題に対し シー しうることを知っ			それを解決できる複数のアルゴ ている。			3	後1,後2,後 8,後9,後 10,後11,後 12,後13,後 14		

### ### ### ### ### ### ### ### ### ##						_			
### (### ### ### ### ### ### ### ### ##						与えられた基本的な問題を解くための適切なアルゴリス することができる。		3	後1,後2,後 8,後9,後 10,後11,後 12,後13,後 14
プログラムを実行するための手順を理解し、操作できる。 4 5,86,86 (8) (8,10 (8) (11,8) (12,2 (8) (13,2 (14						任意のプログラミング言語を用いて、構築( 装できる。	したアルゴリズムを実	3	8,後9,後  10,後11,後  12,後13,後
専門的能力	専門的能力	分野別の専門工学	機械系分野	情報処理		プログラムを実行するための手順を理解し、	グラムを実行するための手順を理解し、操作できる。		5,後6,後 9,後10,後 11.後12,後
専門的能力     分野別の専門工学     機械系分野 情報処理     機械系分野 情報処理     算術演算および比較演算のプログラムを作成できる。     4 10,後11,後12,後13,後14       データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。     4 10,後11,後12,後13,後14     14 (後1,後2,後 8,69,68)     10,後11,後12,後13,後14       データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。     4 10,後11,後12,後13,後14     14 (後1,後2,後 5,後6,後 8,29,68)     10,後11,後12,後13,後14       条件判断プログラムを作成できる。     4 (後1,後2,後 8,20,68)     10,後11,後12,後13,後14     14 (後1,後2,後 8,20,68)     10,後11,後13,後14       本とり後、10,後11,後13,後14     14 (後1,後2,後 8,20,68)     10,後11,後13,後14,後 8,20,68     10,後11,後13,後14     11,後13,後14       上で、2013年 (本)						定数と変数を説明できる。		4	後1,後2,後 8,後9,後 10,後11,後 12,後13,後 14
専門的能力     分野別の専門工学     機械系分野 情報処理     算術演算および比較演算のプログラムを作成できる。     4     後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後5.後6.後8.後9.後1.後2.後8.後9.後1.後2.後8.後9.後1.後2.後8.後9.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後1.後1.後1.2.後13.後1.4     本件判断プログラムを作成できる。     4     第1.後2.後8.後9.後1.62.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後8.後9.後8.後9.後8.62.後9.後8.62.62.62.62.62.62.62.62.62.62.62.62.62.						整数型、実数型、文字型などのデータ型を説明できる。		4	8,後9,後 10,後11,後 12,後13,後 14
専門的能力     分野別の専門工学     機械系分野 情報処理     算術演算および比較演算のプログラムを作成できる。     4     後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後5.後6.後8.後9.後1.後2.後8.後9.後1.後2.後8.後9.後1.後2.後8.後9.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後1.後1.後1.2.後13.後1.4     本件判断プログラムを作成できる。     4     第1.後2.後8.後9.後1.62.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後1.62.後1.後2.後8.後9.後8.後9.後8.後9.後8.62.後9.後8.62.62.62.62.62.62.62.62.62.62.62.62.62.						演算子の種類と優先順位を理解し、適用できる。		4	後1,後2,後 8,後9,後 10,後11,後 12,後13,後 14
14 後1,後2,後 条件判断プログラムを作成できる。					1	算術演算および比較演算のプログラムを作品	プログラムを作成できる。		後1,後2,後 8,後9,後 10,後11,後 12,後13,後 14
14   後1,後2,後 8,後9,後 8,後9,後 8,後9,後 10,後11,後 11,後 11,後 11,後 11,後 11,後 11,						データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。		4	後1,後2,後 5,後6,後 8,後9,後 10,後11,後 12,後13,後
#D返し処理プログラムを作成できる。  #D返し処理プログラムを作成できる。  #D返し処理プログラムを作成できる。  #EMATE						条件判断プログラムを作成できる。		4	後1,後2,後 8,後9,後 10,後11,後 12,後13,後 14
評価割合       ポートフォリオ     合計       総合評価割合     100       基礎的能力     0       専門的能力     100       100     100						繰り返し処理プログラムを作成できる。		4	8,後9,後  10,後11,後  12,後13,後
ポートフォリオ合計総合評価割合100100基礎的能力00専門的能力100100						一次元配列を使ったプログラムを作成できる	వె.	4	後1,後2,後 3,後4,後 8,後9,後 10,後11,後 12,後13,後
ポートフォリオ合計総合評価割合100100基礎的能力00専門的能力100100	評価割合								
総合評価割合100100基礎的能力00専門的能力100100						-トフォリオ	合計		
専門的能力 100 100	総合評価割合								
	基礎的能力						0		
分野横断的能力						)			
	分野横断的能力						0		